

(別紙4(2))

事業所名 すこやかほ～む有住

作成日: 平成 25 年 2 月 25 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	利用者の重度化が進む中で、利用者や家族に、安心して過ごしてもらうための介護サービスの充実を目指し、職員の技術の向上に取り組んでいく。	家族との連携を密にし、利用者の重度化における支援体制について常に話し合い、利用者にとって一番良い方法を検討し、家族と意思を統一して、利用者の重度化の支援方針を関係者で共有していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	利用者の重度化が進み、自力で避難できる利用者が少ないため、各種災害に応じて、季節や時間帯を考慮しながら、いざという時の支援体制をマニュアル化し、利用者が安全に安心して、避難場所に避難できる体制を構築していく。	消防署と2階の利用者が安全に避難できる非常災害時の救助体制を打ち合わせ、二次災害防止のために、避難場所での見守りなど地域住民との協力体制を確立し、電気、水道、ガスが使用不可を想定した実効性のある準備と訓練に努めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。